

②アトピー性皮膚炎は なぜ起こるの？

先生、この子のアトピー性皮膚炎の
原因はなんなんでしょう？
原因がなにかあるなら除去したいですが...

知りたいな！

少し複雑な話になりますが、
説明しますね。

アトピー性皮膚炎はどうして起こるの？


アトピー性皮膚炎は「なにかひとつの原因だけで発症する病気」ではありません！！

- ・ 皮膚自体の構造のトラブル ⇒皮膚のバリア機能の障害
- ・ 悪化因子による刺激で「しっしん」ができやすい
⇒一度よくなっても様々な刺激を受けて繰り返しやすい
- ・ 皮膚から入ってくる様々なアレルゲンに対してIgE抗体を作りやすい体質がある
⇒IgE抗体によるアレルギー疾患(食物アレルギーなど)を合併しやすい

アトピー性皮膚炎には色々な要因が関わって発症することがわかっています。
また世界中で研究がすすんでおり、21世紀の現在でも新しい事実が次々に報告されています。

「原因を特定・除去することで完治する病気」ではないので、
総合的な治療が必要になってきます。





なるほど、なにかのアレルギーがあるから
アトピー性皮膚炎になるのかと思っていましたが、
実際にはそうじゃないんですね。
皮膚自体にも原因があるなら、知りたいです。

見てみたいな！

イラストを使って
お話しますね。

まずは健康な皮膚の状態を見てみよう

侵入できない！

痒みアラームいらず！

しっかりしたレンガ！

隙間なくきれいにうまったセメント！

悪化因子を退治しなくても大丈夫！

- | | |
|-------|------------------|
| ばいきん | ⇒汗やほこり、ダニなどの悪化因子 |
| レンガの壁 | ⇒人間の皮膚バリア |
| レンガ | ⇒皮膚の角質細胞 |
| セメント | ⇒角質細胞間脂質(セラミドなど) |
| アラーム | ⇒痒み刺激を伝える神経 |
| ヒーロー | ⇒「しっしん」を起こす炎症細胞 |

バリアがしっかりしていて、
刺激が入ってこないし、
アラームも鳴らないので、
炎症が起きません。



アトピー性皮膚炎の皮膚はどうなっているの？



侵入しやすい！

アラームが作動！

レンガの作りが弱い...

セメントが少なく隙間だらけ...



バリアに隙間が多いので
刺激が入ってきやすく、
アラームも頻繁に鳴ります。
刺激を退治するために
炎症＝「しっしん」が
起こります。

なるほど！



悪化因子を退治するぞ！＝「しっしん」が起こる



こうした皮膚自体のトラブルがあるので、
「皮膚に直接届く治療＝塗り薬」が
アトピー性皮膚炎の治療の主役に
なってくるわけです。

そうだったんですね。
イメージがわいてきました。

わいてきた！

